

学校名	那覇市立 小緑 小学校	指導者	松田 美希
対象学年	特別支援学級 1 学年	教科等	算数
单元名	たし算 (1)		
使用 ICT 機器	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒用タブレット端末 <input checked="" type="checkbox"/> ソフト・アプリ等 (JamBoard)	<input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他 ()	
本時のめあて	(導入：第 1 時) あわせていくつになるかをかんがえよう。		
ICT 機器の活用場面	・具体物をブロックに置き換えることが難しい児童に、JamBoard で具体物のイラストを操作させて学習を促す。		
指導の流れ	<p>【事前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JamBoard で操作が必要な場面の教材を作成しておく。 <p>【本時】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力解決の場面において、JamBoard を活用し、具体物のイラストを操作させて考えさせたり、全体の場の説明時に活用したりする。 		
指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のタブレット整備がまだの状況だったので、担任のパソコンを使用した が、今後の整備によっては 1 人 1 人が手元で操作をして、それを活用しての発表に繋げることができるであろう。 ・特別支援学級児童に活用する場合、特質からイラストや操作の仕方に目がい き、本来おさえたいと考えていた教師のねらいからズレることも考えられる ので、そうならないよう留意する。 		

